

子どもたちの安全を支えています

## 企業による 学校グラウンド整備の地域貢献

茶路小中学校

4月23日



株式会社大前技研工業（大前忍代表取締役）が地域貢献で整備を行いました。

白糠学園

5月14日～15日



株式会社八百坂建設（八百坂健次郎代表取締役）とミトミ工業株式会社（藤田勝也代表取締役）が地域貢献で整備を行いました。

自然の番人宣言推進事業

2026年  
5/13

## 釧白工業団地内一斉清掃

「ふるさとエコ&クリーンしらぬか」の自然の番人宣言推進事業の一環で、釧白工業団地の一斉清掃が行われました。

町内会員や企業の従業員など170人が参加し、道路脇に落ちていたペットボトルやたばこの吸い殻などのごみを拾い集めました。今回集めたごみの総量は可燃ごみが120kg、不燃ごみが100kgでした。



草むらの中も丁寧にゴミを拾い集める参加者

未来へつなぐ森づくり

## 令和8年度「白糠町植樹祭」

町緑化推進委員会（石田正義委員長）の「植樹祭」が庶路乳呑町有林で行われ、町民や林業関係者、庶路学園3年生、白糠高校1年生の生徒ら111人が参加しました。

参加者は、スコップを手に穴を掘り、トドマツの苗木400本を丁寧に植樹しました。白糠高校1年生の細谷佳樹さんは「大きく育ててほしい。大人になったら見に来たい」と笑顔で話していました。



土に根を張る苗木のように、人のつながりも深まった参加者

2026年  
5/15



協力しながら苗木を植える参加者



記念標柱を設置する庶路学園の児童



植樹を通して自然の大切さを学ぶ生徒